

第8回大会 80年の経験をもってしても

3月26日(火)正午から令和5年度の最終戦である第8回麻雀大会を池袋の麻雀店スリーファイブで開催しました。

東京は桜もまだ咲かず、雨風が強く寒い一日でしたが、17人の参加を得て、役員が1回ずつ抜けて人数調整をしながら4卓で4回戦の競技を行いました。

対戦は、各人が力のこもった戦いを繰り広げ、混戦模様の展開となりました。

3回戦目終了時点のポイントは、田中さん43点、藤井さん38点、石田さん34点、小林さん30点、中根さん24点、山本さん22点、牧野さん19点、村木さん18点という順で、誰が優勝するか分からない状態でした。

そして、最後の4回戦目を同卓で戦った小林さんと藤井さんは、双方とも持ち点4万6千8百点で全くの同点でその回を終わりましたが、上家(カミチャ：その回の親に近い席の方)優先というルールに従って、上家だった藤井さんがトップの加算ポイント12点を獲得して得点を伸ばしました。

座った席によって勝敗が決まることになり、偶然性の度合いが大きいのが麻雀の特徴とはいえる珍しい現象でした。

激戦の決着は、藤井さんが今年度3回目の優勝で最多勝に輝き、80年近い麻雀歴を誇る小林さんがほんの偶然で敗れて準優勝、激しい追い込みを見せた牧野さんが3位、残念ながら失点した田中さんが4位という結果になりました。

さて、今年度の麻雀大会は終わりましたが、健友麻雀部では令和6年度も8回の大会と10月には懇親会の開催を予定しています。第1回は、4月24日(水)に開催しますので、参加・入部をご希望の方は健友事務局にご連絡ください。



池袋麻雀店『スリーファイブ』にて…

